

第3回理事長協議会の議事録

議事録担当: 林

開催日: 令和4年6月25日 時間: 17時~18時30分

参加者: 赤野①、林②、田中③、小川④、宮脇⑤、伊佐⑥、前代表理事長 榎木 (敬称略)

議題 宮脇代表理事長より

1. 報告事項: 組合員名簿の提出について

各理事長が集計後代表理事長に渡す。(災害時に備え、車椅子、杖を使用者の実態を把握の為)

2. 令和3年度 絆ネットワーク構築支援事業 多文化共生に関するアンケート結果

{目的} 男山地域における多文化共生の地域づくりに向け、外国人住民とのかかわり・取り組みの実態や、外国人住民と日本人住民が相互理解を深め、共に暮らしやすい地域にする為に今後の活動の参考にして行くためのアンケート。

{対象}

- ・絆ネット地域懇談会参画団体 (29 団体)
- ・さくら小学校区・くすのき小学校区の各自治会・福祉委員会 (22 団体)

{回答期間} 令和4年3月10日~3月24日

{内容} 多文化共生に関するアンケート「個人用」

- ① 男山地域に多くの外国人住民が居住していることに関して思う事。
 - 地域で外国人と交流が出来るので、望ましいと感じる。
 - 日本のルールやマナーが認知されていないので不安を感じる
- ② 外国人住民と顔を合わせる機会について
 - よくある。時々ある 全体の 76%
- ③ やさしい日本語の認知について
 - 全く知らない、聞いた事が有るが知らない 全体の 55%
- ④ 外国人住民が日本人住民と相互理解を深める為にすればよいと思う取り組みについて
 - 挨拶をする。地域のルールや習慣を学ぶ
- ⑤ 日本人住民が外国人の相互理解を深める為にすればよいと思う取り組みについて
 - 日常的に挨拶をする。先入観を持たない

多文化共生に関するアンケート「団体用」

- ① 所属する団体や機関の取り組み・活動の中で、外国人住民と顔を合わせる機会について
 - あまりない、まったくない 全体の 61%
- ② 外国人住民と日本人住民が共に暮らしやすい地域にする為に協力出来そうな取り組みやアイデアについて

[現在取り組んでいる事]

- 各棟のポストの上にチラシを入れている。各国の言葉で注意が書いてあるポスターを貼ってある。
- 自国と日本の考え方、環境の違いについて説明して状況を理解して貰う。入居時に“住まいのしおり”多国版を提供して団地での生活について理解して貰う様にしている。また、外国人向けマナー啓発動画を公開している。

[今後出来そうなこと]

- 特に外国人住民を対象とした行事は考えずに通常の行事への参加の呼びかけをする。
- 多文化共生 の題目を掲げるのではなく、日本の文化をどの様に彼らが受け入れられるのか。日本との理解が先決と思う。(相方の違いを認識する)

③ 男山地域における多文化共生の地域づくりについての意見

- 地域づくりに外国人住民との橋渡しに行政・社協の協力が欲しい。双方が共同で「地域づくり」の開催が出来れば十分な力が出せます。
- そもそもの文化・習慣が違う為、先ずはその違いを理解しあう事が大切だと思います。R3年度はコロナ禍の影響もありましたが、その第1歩として交流イベントが出来たらよいのではないかと思います。

上記の内容は抜粋して明記致しました。 八幡市社会福祉協議会の資料より

3. 八幡市自治連合会より自治組織団体長あての「ポートピア京都やわた」の現状視察

日時：7月18日(月)13:00～

集合場所：「ポートピア京都やわた」

宮脇代表理事長が参加致します。

4. その他、各理事長より

その1：1F手摺取り付けのアンケートについて

今回アンケートが回ってきたが内容が分かり難い。例えば、何処にどのような感じで、どのくらいの費用が掛かるとか、どの様にするのか。また、回答欄には賛成、反対(イエス、ノー)なので、一般的に考えると、おのずと手摺は賛成するとの回答になる。

アンケートを実施する前から、工事をするつもりでいるようだ。

アンケートを取るのであれば、もっと分かりやすくポンチ絵が必要である。建物委員しか分からない。

アンケートの結果、賛成者が大多数でも工事はOKではない。規約でも明記しているように、決めるのは理事会で有って、委員会で決定するものではない。理事会でやる所とやらない所がばらついた時は、理事長協議会が調整をする必要が有る。今すぐ工事をを行うか必要性を判断して、来年度で良い物であれば来年行う。

1階床排水溝工事について

今回の溝工事によって転倒が防止できるのか? 1F床は雨天時に吹き込んだ雨で滑りやすくなる為溝を設置すると言うが、その水が自然に溝に流れていくのか 誰かが掃いたりして溝に流さない限り流れない。誰が掃除をするの? 転倒しない対策には弱い。

纏めとして

- 他の工事で費用が余ったからすると言った予算の流用は不可
 - 今回の手摺に関しては共有物で維持管理の為、最終判断は理事会で決める。
 - 今回のアンケート情報の内容が不備の為、今回は保留とする。
- *アンケートの結果で go サインは出さないで下さい。

その2：秋のクレーションについて

日時：10月30日（日）8：30～17：30

行先：和歌山城～和歌山マリーナシティ

参加者負担額：大人 3000円、子供 1000円 昼食込み

その3：八幡市社会福祉協議会 会員募集の協力金

協力応募結果：62、100円

その4：専門委員の榎木さんからの説明

工事や物品購入に際し、発注内容の妥当性と透明性を担保するために、発注申請書を作成。一般企業に存在する「発注事前承認書」に該当する。

現行

請求書受領時に、理事長承認（事後承認）

発注者や目的、見積書のエビデンス無し

相見積書無し

発注承認手順が確定していない

期待できる成果

発注時に、理事会の承認が得られる

発注に関する履歴が保存できる

価格の妥当性が担保できる

理事会の承認を必ず得られる

来月開催の拡大理事長協議会で運用の徹底を行う予定です。